

キール大学（イギリス）

晴れの日も増えてきて、だいぶ暖かくなってきたので空手Societyの友人たちとピクニックをしました。

大学内の広い芝生に座り、ただただのんびりするのは日本にはなかなかできないのでとても贅沢な時間を過ごしていると思います。

また、キール大学はヨーロッパで最大級の桜のコレクションを誇るキャンパスでもあり、3月下旬から4月上旬の今の時期はちょうど見頃を迎えています。



チェンマイ大学（タイ）

現地の学生は私たち交換留学生よりも多くの授業を取っているため、3月はテスト勉強でとても忙しそうでした。遊べる機会というのは限られていたので、さみしく思うときもありました。

ですがみんなのテストが終わったら、タイにお友達の地元のランパーンに行くという経験をさせてもらいました。友達の親の家にみんなで泊まるという貴重な体験でした。最初は英語も日本語も話せない方とのコミュニケーションをどうとればいいかわからず、とても緊張しましたが知っているタイ語を必死に伝えることで簡単な会話ができとても嬉しかったです。友達は地元の様々な観光地に連れて行ってきて、チェンマイ以外の場所も楽しむことができました。

日本に帰るときは（正確にはバンコクに行くときは）友達が見送りに来てくれてとても嬉しかったです。お世話になった友達にはちょっとしたプレゼントと手紙と、思い出の写真を印刷してプレゼントしました。友達もプレゼントや手紙を最後に渡してくれて、何度も読みました。

お別れするのは本当に悲しくて、涙が止まりませんでした。また会いに行こうと心から思うことが出来ました。私はそこまで多くの人と友達を作ることが出来ませんでした。最高の友達と出会い、素敵な思い出を作ることが出来ました。

モントリオール大学（カナダ）

留学7ヶ月目にして初めて学食を利用しました。モントリオール大学の学食には、商品がなくなるまではどの時間でも購入できるパンやお菓子のコーナー（オートミールのクッキーが美味しいです。大きくて食べごたえがあります）、昼～午後にかけて開いている、メニューの変わらないハンバーガー/サンドイッチ/ピザの店、昼食の時間だけ空いている、日替わりメニューのワンプレートディッシュの店があります。

どちらのお店のメニューも美味しく、満足できる量があります。もしかしたら、人によっては多すぎると感じるかもしれません。

ウィーバー州立大学（アメリカ）

今月はテストやエッセイなどいつも通りありましたが、余裕をもった生活を送ることができました。（私が履修している授業の）多くの提出物は期限が1週間後に設定されているため、まとめて土日終わらせてしまうことがほとんどですが、自分なりのペースでこなせている感覚はあり満足しています。

テスト対策は基本的に授業スライドやノートをもとに学習していますが、今回範囲のまとめが配布される授業もあり、実際にテストでは9割を維持することができています。

仁川大学校（韓国）

1月からの約2か月間は韓国にいましたが冬休み中であったため、寮にはほぼ学生がおらず若干寂しい寮生活を送っていました。

しかし学期が始まり新たな交換留学生と多くの出会いをすることが出来ました。また、今学期からは韓国人学生と交換留学生を交流させるサークルの運営チームに所属し、交換留学生と韓国人在学生の仲介を行う活動も行ってるため英語も韓国語も使用する機会も増えとても勉強になる刺激的な生活を送れていると思います。

マレーシア科学大学（マレーシア）

前期のインドネシア人のルームメイトに代わって、今期はオランダからの留学生と3人でコンドミニウムをシェアすることになりました。前期同様どちらもいい人たちで恵まれているなと感じています。

そして、やはりヨーロッパからの留学生は英語レベルが高いため、この環境を活かして英語力の更なる成長につなげられるように頑張っています。これからも引き続き日々の英語学習に力を入れていこうと思います。

また、週末にはルームメイトに誘われてボルダリングをしに行きました。本格的なボルダリングをしたことがなかったためとても新鮮でしたが、見た目よりもハードなスポーツで続けているうちに上半身の筋肉やバランス感覚を養うことができそうだなと感じました。これまでやったことのない新しいことに挑戦する楽しさを改めて感じたとともに、これからも色々なことに挑戦し続けていこうと思いました。

そして最近のマイブームは、フルーツを食べることです。東南アジアと言えばフルーツというイメージがあると思います。そして実際にそのイメージ通り、日本よりも安い値段でおいしいフルーツを買うことができます。

しかし、これまではなんとなくあまり買ってきませんでした。それが最近、ルームメイトがよくおすす分けしてくれることもあって、フルーツをよく摂取しています。日頃栄養バランスが偏った食事になりがちなので、ビタミン摂取という観点からも定期的においしいフルーツを食べて健康第一に頑張っていこうと思います。